

令和 5 年度		3 学年		普通 科	
教科名	理科	科目名	物理		4 単位
			担当者	吉川 和文	
1. 学習目標					
1. 物理現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解する。 2. 物理的な事物・事象についての観察、実験などを行い、自然に対する関心や探求心を深める。 3. 科学的な自然観を育成する。					
2. 使用教材等					
・教科書名 改訂版 総合物理 1, 総合物理 2 数研出版					
・副教材名 四訂版 リードLightノート物理 数研出版					
3. 学習項目 (学習内容)					
学期	月	単元	学 習 内 容	時間数	考查
1	4	第2編 第1章 熱と気体 第2章 気体の状態	・熱と物質の特性との関係、および気体のエネルギーと状態変化について学習する。	20	中間考查
	5				
	6	第3編 波 第2章 音 第3章 光	・波に関する基本的事項と特性についての復習を行った上で、音波の特性や諸現象について学習します。 ・光波の特性や諸現象について学習します。	20	期末考查
	7				
2	8	第4編 電気と磁気 第1章 電場 第2章 電流	・電場に関する物理量とその性質について学習します。 ・オームの法則、および電気回路について学習します。 ・コンデンサー、電気抵抗、半導体などの特性について学習します。	28	中間考查
	9				
	10				
	11	第3章 電流と磁場 第4章 電磁誘導と電磁波	・電流のつくる磁場や電流が磁場から受ける力について学びます。 ・電磁誘導とそれに起因する交流電源、および交流回路について学習します。	36	期末考查
	12				
3	1	第5編 原子 第1章 電子と光 第2章 原子と原子核	・光の粒子性、粒子の波動性に関する諸事項について学習します。 ・原子の構造、放射線、および素粒子について学習します。	36	期末考查
	2				
	3				
4. 評価の観点					
①関心・意欲・態度		自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを 探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。			
②思考・判断・表現		自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現 している。			
③技能		観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。			
④知識・理解		自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。			
5. 評価の方法					
・定期考查： 中間考查、期末考查を行う。評価基準点に達しない場合は単位認定を行わない。					
・課 題： 通常授業内のプリントの提出状況を成績に反映させる。					
・授業態度： 出欠席や遅刻早退の状況を中心に考慮する。					
・実験レポート： レポートの結果や考察・感想の的確さを点数化して評価します。					
6. 学習にあたっての注意とアドバイス					
・物理基礎の学習内容の復習も授業内で行います。 ・応用的な物理現象の学習も含まれるので、予習をして授業に臨むと学習効果が上がります。					